



# 青き楓

島高だより  
令和7年12月号  
(通巻第237号)  
長崎県立島原高等学校  
編集：教育企画部

校長室から

## 「身近な消費者教育

### ～騙されちゃ いかんですよ～ 校長 渡崎 次郎

私は、よく通販を利用します。島原高校に来てからも、ヤリや島高パワーレンジャーのスツなどを購入しました。通販の面白いところは、ほしい物の値段が、日によって変わることです。ほしいものリストに入れておくと、タイムセールじゃなくても、あっと驚く値段になっていることがあります。13,200円のリーロイスのデニム（ジージャン）を2,200円で買ったこともあります。84%引きです。しかも、嫁さんとペアで。こんなことがあるから、通販マニアになってしまったんだと思います。

令和3年10月6日、第100代内閣総理大臣に、岸田文雄氏が就任しました。その時、「岸田首相の腕時計は、ロロックスとかではなく、国産の『セオコー アストロン』で、岸田首相はかなりの庶民派だ。」というニュースが流れました。私は、「一体いくらなんだろう？」と思い、通販で調べると、どれも約30万円でした。「何が庶民派だ。」と思ったものの、とりあえず欲しいものリストにいくつか追加しました。

約1月が過ぎた11月8日（月）、振替休日の日に、朝食を食べながら、何気にほしいものリストを眺めていると、何と、275,000円の「セオコー アストロン」が16,821円になっているではないですか。驚いて目が覚めた私は、思わず嫁さんに画面を見せました。「でも、いくらなんでも94%引きはないやろ。いや、でも、この前のジージャンの件もあるし。」などと考えてしまいました。そしてこの成功体験が後押しをして、結局私は「ポチ」とボタンを押したのでした。

すると、間髪入れずに通販から注文確認のメールが届きました。その内容は、「『wang×△』がお客様の注文を承ったことをお知らせいたします。商品が発送されましたら、Eメールにてお知らせいたします。」というものでした。「まじか！？」と思いながらも、顔はにやけていました。

その3時間後、近くのコンビニで支払いを済ませると、1時間も経たないうちに、注文の商品の発送連絡メールが届きました。「すごいことになった！」と私は喜んでいました。すると、今度は1時間半後に、「予期しない問題が発生しました」というメールが、通販からではなく、発送元の「wang×△」から届きました。内容は次の通りです。

「新型肺炎の影響により、倉庫が時間通りに商品を配送できない、納期に間に合わない場合がございます。全額返金後、代金引換にて、発送いたします。本当に申し訳ございません。返金は1~2営業日に入金できると思います。ご確認をお願いします。」

私は、「騙された」と思うより、「発送元の社員が何らかの手違いで、94%引きにしてしまって、それに気づいたんだな。こんな値段で売れないから、理由付けをしているんだ。商品は来ないんだろうけど、本当に返金されるのかな？」と少し心配になりましたが、その6時間後に、今度は通販から、「通販ポイントでの返金処理完了」のメールが届きました。めでたし、めでたし。でも、「これでおしまい。」ではなかったのです。

5日後の13日（土）の19時20分。ゆうパックで、なんと商品が届いたのです。もちろん「代金引換」で。代金を支払ってからパッケージを開けるまで、半信半疑でしたが、満を持して箱の中から出てきたのは、「セオコー アストロン」ではなく、なんと、「ロロックス」、いや、「偽ロロックス」だったのです。郵便局に電話しても、「対応できません。」と言われ、通販のカスタマーサービスに連絡しても同じ答えでした。さらに、「最近、同様の詐欺行為が流行っているので、警察に相談した方がいいですよ。」とアドバイスされました。

生徒の皆さん、いや、保護者の皆さんや先生方も、甘い話には罠がありますので、十分気を付けてください。以上、身近な消費者教育でした。良いお年をお迎えください。

## 東京研修旅行



12月6・7日の日程で、1年生の有志7名が同窓会の支援を頂いて、早稲田・慶應大学の見学、及び東京大学での学内見学、模擬講義を受ける研修旅行に行きました。東京大学では農学部の後藤教授と本校の卒業

生でもある文学部西村教授の講義を受けました。生徒たちは大学での学びの一端に触れ、充実した時間を過ごすことができました。



## 「探究発表大会市内展示（イオン島原店）」

11月初旬実施の「探究活動中間発表会」における2年生文理探究科によるポスター資料を、イオン島原店様にて12/12~12/22の期間展示させていただきました。今年で3年目となる企画ですが、毎年快くお引き受けいただいています。理数探究6作品、国際探究4作品の合計10作品です。参観者による「シール投票」と「ポストイット感想貼り付け」も実施しました。たくさんの市民の皆様に、島高生の学びの成果を見ていただくことができて、とても良い機会となりました。3月の探究発表大会に向けてさらに探究活動を進めていってもらいたいと思います。



## 第2学年修学旅行

2学年主任 神寄 雅史

第2学年（79回生）は文理探究科（A団）が12月1日から、普通科（B団）が12月2日から3泊4日の日程で台湾への海外修学旅行に行きました。

台北市は人口250万を超える台湾の首都です。観光地訪問、班別自主研修（B&S研修）、学校交流など、充実した内容の修学旅行となりました。



初日に訪問した「龍山寺**1**」は、18世紀に創建された台湾を代表する寺院で、仏教だけではなく儒教や道教なども祀られています。日本の寺院とは違う建築様式や参拝方法などがあり、文化の違いを実感することができました。夜に訪問した「台北101**2**」は、地上101階建て、高さ509.2mあり、台北市の夜景とクリスマス前で彩られた街を楽しみました。

「B&Sプログラム**3**」（A団2日目 B団3日目）では、現地大学生とともに台北市内を散策しました。「B&Sプログラム」を通して、生徒たちは異国の雰囲気を肌で実感することができました。また、現地大学生と交流を深めることができました。夜に訪問した「士林夜市**4**」では、各班多くの店を訪問し、楽しむことができました。

「学校交流会**5**」（A団3日目 B団2日目）では、台北市立華江高級中学校と交流しました。授業体験やランチ交流会を通して、台湾の高校生と交流を深めることができました。午後からは、台湾の観光名所の一つである「九份**6**」を訪問しました。生徒は、「九份」のノスタルジックな雰囲気を満喫しました。



最終日に訪問した「故宮博物院**7**」では、長い歴史を持つ中国の文化財を直接見ることで、中国文化圏の歴史を感じることができました。

食事**8**は習慣、文化の違いを大きく感じる瞬間だったようです。初めて食べる食材も多くあったようで、生徒たちはいろいろな思いを抱いたようです。このような経験は、海外体験ならではではないかと思います。

今回の修学旅行で得られた経験は、日常では得られない貴重なものとなったと思います。今回の経験をベースに、海外との交流に前向きに考えることができるようになってほしいと願っています。

最後になりましたが、2学年保護者の皆様におかれましては、朝の早い時間帯から夜の遅い時間帯まで、送迎ありがとうございました。

### 歳末助け合い募金活動

生徒会指導部

12月8日から12月12日の日程で、今年度も「歳末助け合い募金活動」を実施しました。各クラスの規律委員を中心に行い、生徒の皆さんや地域の方々の協力で、沢山の寄付を募ることができました。集まった募金は、島原市社会福祉協議会に横尾泰成常任委員長、志岐彩花副常任委員長が持参いたします。

### 令和8年1月の主な行事予定

4日(日) 5日(月)	共通テストプレ(3年)	19日(月) 共通テスト自己採点
6日(火) 7日(水)	冬季補習(3年)	20日(火) 特別編成授業開始(3年)
8日(木) 3学期始業式		26日(月) 高校入試特別選抜会場設営 (午後放課)
16日(金) 共通テスト出陣式		27日(火) 高校入試特別選抜検査 (生徒自宅学習)
17日(土)	大学入学共通テスト(3年) 進研実力テスト(1, 2年)	31日(土)~2月1日(日) 進研マーク実力テスト(2年)
18日(日)	大学共通テスト(3年) 進研実力テスト(2年)	